



7V型ワイドVGAインダッシュ地上デジタルTV/AVシステム
DVD/CD内蔵 HDDカーナビステーション
品番 **CN-HX1000D**



7V型ワイドVGAモニター 2DIN AVシステム
地上デジタルTV/DVD/CD内蔵 HDDカーナビステーション
品番 **CN-HW1000D**

ご使用前に、本書の「安全上のご注意」(6～11ページ)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 「仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ」は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 仮保証書/本保証書*は、説明書とともに大切に保管してください。
※本保証書は、ユーザー登録をしていただいたあとに発行されます。必ずユーザー登録をしてください。



仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ 別添付

はじめに

本書の読みかた	5
安全上のご注意	6
使用上のお願い	12
主な特長	14
各部のなまえとはたらき	16

準備・確認

準備・確認

リモコンに電池を入れるには	19
リモコンホルダーの取り付けかた	19
リモコンの使用範囲について	19
B-CASカードについて	20
B-CASカードを本機に挿入する	20
電源を入れるには	21
画面をOFFにするには	21
自車位置を確認するには	22
ナビゲーションの音量を調整する	22
オーディオの音量を調整する	23
モーターアンテナを操作する(モーターアンテナ車のみ)	23
モニターの角度を調整するには(TILT)	24
取り付け・配線を確認する	26
初期設定をする	28
起動パスワードを設定する	32
本機を起動時に起動パスワード入力画面が表示されたら	33

基本操作

地図の紹介

地図の表示	34
案内図の表示	35
ルート案内中の拡大図表示(自動的に表示されます)	36
拡大図を消去・再表示するには	37

地図の見かたと操作を覚えよう

現在地画面(自車位置を表示)	38
地図モード画面	40
ルート案内中の表示	41
地図上に表示されるVICS情報(レベル3)	42
動かすには(スクロールする)	44
向きを切り換えるには(ヘディングアップ/ノースアップ)	45
縮尺を切り換えるには	45
2画面に切り換えるには	46
1画面に切り換えるには	47
3D画面の傾きを調整するには	47
案内図を表示させるには	48
都市高マップに切り換える	49
表示設定を変更するには	50
地図上のVICS情報の表示を切り換える	52
現在地メニュー・地点メニューの操作	53

メニュー画面の操作を覚えよう

ツートップメニューを編集する	56
----------------	----

ナビゲーション

行き先までのルートを作るには

ルート案内を中止するには	60
--------------	----

行き先を探す

登録ポイントから探す	62
おすすめジャンルで探す	62
ジャンルで探す	63

名称(施設名)で探す	64
おでかけストラーダで探す	65
住所で探す	68
電話番号で探す	69
自宅へ帰る	70
目的地履歴から探す	70
郵便番号で探す	71
緯度経度で探す	71
周辺施設から探す	72
地図画面から探す	73

ルートを探索する

行き先に設定する	74
経由地に設定する	75
提携駐車場を検索する	76
ルート沿いの施設を検索する	76
施設の情報を表示する	77

探索結果画面から設定・確認する

5つの条件のルートから選ぶ	78
シミュレーションする	78

ルートを確認する

ルート確認画面を表示する	79
ルート情報を表示する	79
目的地付近の地図を表示する	79

ルートを変更する

ルートを変更して再探索する	80
経由地・目的地を追加する	80
経由地・目的地を並び替える	81
経由地・目的地を消去する	81
ルートを消去する	82
通過点を設定する	82
通過点を解除する	83
通過点の位置を修正する	83
入口/出口ICを指定する	84
入口/出口ICの指定を解除する	84
区間ごとの探索条件を変更する	85
季節規制区間を回避する	85

もう一度ルートを探索する

再探索メニューを表示する	86
ルートの探索条件を変更する	86
現在のルートを迂回したいとき(周辺迂回探索)	86
案内する道路を誤って認識したとき	86

ルート探索について

探索条件について	87
VICS経路探索する	87
渋滞データバンク探索する	87
曜日時間規制探索する	87
細街路探索する	88
横付け探索する	88
インテリジェントルート探索する	88

ルート案内中に

ルートからはずれたとき(オートリルート)	89
ルート案内中の曜日時間規制探索	89
ルート案内中のVICS経路探索(スイテルート案内)	90
案内中のルートを見る(ルートスクロール)	90

音声案内について

交差点に近付くと	92
交差点が連続する場合は	92
側道付近では	92
料金所付近では	92
高速道路・有料道路走行中は	93

レーンのある道路では	93
踏切付近では	93
カーブに近づくとき	93
目的地に近付くと	93
前方が渋滞していたら	93
音声分岐案内	94
事故多発地点案内	94
リクエスト音声案内	94
ハートフル音声	94
居眠り防止案内	94

場所を登録する(登録ポイント)

覚えておきたい場所を登録する	95
登録ポイントの情報をみる	95
登録ポイントを消去する	96
登録ポイント情報を修正する	96

迂回したいエリアを登録する(迂回メモリー)

迂回メモリーを登録する	98
迂回メモリー情報を修正する	99
迂回メモリーを消去する	99

VICS情報を見る

VICSとは	100
FM多重でVICS情報を受信すると	100
ビーコンでVICS情報を受信すると	101
緊急情報を受信すると	101
事象・規制マークの内容を確認する	101
受信するFM放送局を選ぶ	102
文字情報/図形情報を見る	102
割込情報を見る	102
渋滞データバンクを見る	103
渋滞データバンクの表示内容を設定する	104

FM多重放送を見る

受信するFM放送局を選ぶ	104
FM多重放送の情報をみる	105

広域避難場所を確認する

広域避難場所を探す	106
地図上に広域避難場所を表示する	106

SD/HDD

SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードを本機に入れる	107
本機からSDメモリーカードにデータを保存する	110
SDメモリーカードから本機にデータを読み込む	112
SDメモリーカードを初期化する	114

オーディオ

オーディオの基本操作

オーディオを切り換える	116
オーディオをOFFにする	116
オーディオからナビゲーションの画面に切り換える	116
ディスクを入れる	117
ディスクを取り出す	117

地上デジタルTVを見る

デジタルテレビ初期設定を行う	118
デジタルTVに切り換える	120
順送りチャンネルを選ぶ	120
デジタルTVの基本操作	120
番組表の見かた	121
番組内容の見かた	121

データ放送を表示させる	122
データ放送を操作する	122
見ている番組のタイトルなどを表示する	123
ホームモード/おでかけモードを切り換える	124
ホームモードで使用するチャンネルを設定する(ホームスキャン)	124
おでかけモードで使用するチャンネルを設定する(おでかけスキャン)	126
地上デジタル放送/ワンセグを切り換える(受信モード)	127
放送局一覧を表示する	127
各種信号を切り換える	127
オート中継局スキャンを設定する	128
データサービスの設定をする	128
郵便番号を設定する	128
県域を設定する	129
B-CASカードの情報をみる	129
放送メールを見る	129
ソフト情報を見る	129
緊急警報放送(EWS)を見る	130

ラジオを聞く

ラジオ(FM/AM)に切り換える	131
FM/AMを切り換える	131
自車位置に応じて放送局を切り換える(エリアモード)	131
リストから選局する	131
放送局を自動的に記憶する(オートプリセット)	131
周波数を選ぶ(手動選局)	131

ディスクを再生する

ディスク(DVD・CD・MP3/WMA)に切り換える	132
DVDの基本操作	132
再生を止める	134
一時停止する	134
スロー再生する	134
チャプターを頭出しする	134
タイトルを選び再生する	134
早送り・早戻しする	134
トップメニューを表示する	135
タイトルメニューを表示する	135
トップメニュー/タイトルメニューの操作	135
動作状態を表示する	136
音声を切り換える	136
字幕を切り換える	136
アングルを切り換える	137
プレイリストを再生する	137
プログラム/プレイリストの頭出しをする	137
次の静止画に切り換える(ページ送り)	137
DVD初期設定	138
CDの基本操作	140
MP3/WMAの基本操作	140
リストから曲を選ぶ	141
曲を頭出しする	142
早送り・早戻しする	142
曲情報を見る	142
条件を選んで再生する(リピート/ランダム/スキャン)	142
本機に録音する	143
音楽CDの録音について	143

音楽データを再生する

HDD MUSICに切り換える	146
HDD MUSICの基本操作	146
選曲方法を選んで再生する	146
条件を選んで再生する(リピート/ランダム/スキャン)	150
録音データの解析状況を確認する	150
再生中の曲をお気に入り登録する	150
プレイリストを作成する	151
プレイリストやお気に入り曲を追加する	152
プレイリストの名称を変更する	153
プレイリストやお気に入り曲を消去する	153
アルバム・曲編集画面を表示する	154

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です。)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

配線・取り付けに関するご注意



DC12 V ⊖ アース車で使用する

本機はDC12 V ⊖アース車専用です。DC24 V車（大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など）には使用できません。火災や故障の原因になります。



指定に従って配線・取り付けをする

説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。



配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーの⊖端子をはずす

バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。



車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。



使用しないコードの先端などは、絶縁する

被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。



警告

配線・取り付けに関するご注意



安全のため、必ずサイドブレーキコードを正しく配線する

説明書に従って正しく配線しないと、安全機能が働かなくなり、交通事故の原因になります。



取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する

車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウinkerなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。



コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻きつかないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。



フィルムアンテナは、取付許容範囲内に貼り付ける

保安基準に適合するように、指定に従って貼り付けてください。視界不良による交通事故の原因になります。



運転や視界を妨げたり・同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない

運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ブレーキペダル付近など）、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。



取り付け・アース配線などに保安部品を絶対に使わない

車の保安部品（ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど）のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。



エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。



ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



分解・修理、および改造をしない

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

分解禁止



警告

ご使用に関するご注意

- 

実際の交通規制に従って走行する
ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがなどの原因になります。

- 

車載用カメラなどを使用するときは、必ず目視による安全確認をしながらゆっくり移動する
カメラの映像は実際の距離と感覚が異なります。また、映し出す範囲には限界があります。画面だけでなく、必ず目視による安全確認をしながらゆっくり移動してください。人や物にぶつかり、事故の原因になります。

- 

必ず本機の仕様に適合するスピーカーを接続する
本機の仕様に適合しないスピーカーを接続して使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。説明書をよくお読みのうえ、接続してください。詳しくは、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。

- 

**必ず規定容量のヒューズを使用する
また、交換は専門技術者に依頼する**
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。

- 

故障や異常な状態のまま使用しない
万一、故障（画像が映らない、音が出ないなど）や異常（異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど）が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因になります。

- 

**運転者は走行中に操作をしない
また、画像・表示を注視しない**
走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

- 

リモコンを放置しない
運転中に足もとに転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

- 

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



警告

ご使用に関するご注意

- 

機器内部に水や異物を入れない
内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

- 

大きな音量で使用しない
車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。

- 

**MP3 ファイル以外のファイルに、拡張子「MP3」を付けない
WMA ファイル以外のファイルに、拡張子「WMA」を付けない**
MP3/WMAファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出て耳に障害を与えたり、スピーカーなどを破損する原因になります。ファイルの作成時には、拡張子にご注意ください。

- 

雷が鳴りだしたら、アンテナやプラグに触らない
落雷による感電の恐れがあります。

接触禁止

- 

本機の近くで医療用電気機器などを使用される場合には、電波による影響について各医療機器メーカーもしくは、販売店に確認する
本機は、無線を使用した機能を搭載しています。そのため、心臓ペースメーカー、その他の医療用電気機器をご使用になる場合には、該当の各医療機器メーカーもしくは販売店に電波による影響について必ずご確認ください。電波により動作に影響を与える場合があります。

⚠ 注意

配線・取り付けに関するご注意

-  **配線・取り付け / 取りはずしは、専門技術者に依頼する**
配線・取り付け / 取りはずしには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

-  **必ず付属品や指定の部品を使用する**
指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

-  **車外に取り付けた GPS アンテナや車載用カメラなどのコードは、水が浸入しないように車内へ引き込む**
雨や洗車などの水が車内に浸水すると、火災や感電の原因になることがあります。

-  **ナビゲーションユニット / GPS アンテナなどは、はずれたり・落下しないようにしっかり取り付ける**
取り付け場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、確実に固定してください。再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付けると接着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因になります。ときどき接着や取り付けの状態（ねじがゆるんでいないかなど）を点検してください。

-  **高温になる場所などに取り付けない**
直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

-  **コードを破損しない**
傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。
● 車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように、引き回してください。
● ドライバーなどの先で押し込まないようにください。

-  **水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない**
雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

-  **本機の通風孔をふさがない**
内部に熱がこもり、火災や故障の原因になることがあります。

-  **振動の多いところや不安定な場所に取り付けない**
傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

⚠ 注意

ご使用に関するご注意

-  **車載用以外には使用しない**
車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

-  **洗車するときは、車外に取り付けたアンテナなどを取りはずす**
脱落して事故やけがの原因になります。自動洗車機（高圧水）による洗車は絶対におやめください。

-  **可動部やディスク挿入口に手や指を入れない**
手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。特にモニターの開閉や角度調整の際にご注意ください。

-  **開いたモニターの上に物を置かない**
液晶ディスプレイ部を破損する恐れがあります。また、飲み物の入った容器などを置くと、こぼれて機器にかかり、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。(CN-HW1000D)

-  **強い衝撃を与えない**
落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

-  **リモコンは直射日光・高温の場所を避けて保管する**
ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因になることがあります。

- 電池は正しく使う**
破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。
● 指定以外の電池は、使用しないでください。
● 新・旧電池や違う種類の電池を、混ぜて使用しないでください。
● 充電・分解・加熱をする、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしないでください。
● 著しく温度が高くなる場所（直射日光のあたるところ、ヒーターの近く、窓を閉めきった車や車のトランクの中など）に、電池や電池の入ったリモコンを放置しないでください。
● 電池の⊕と⊖を、電池ケースの表示に合わせて入れてください。
● 使い切った電池は、すぐに交換してください。
● リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出して置いてください。
● 電池を保管するときは、テープなどで絶縁してください。

電池を廃棄する場合は

各自治体の指示（地域の条例）に従って処理してください。

電池の液もれが発生した場合の処置について

- 電池ケースについた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
- 液が身体や衣服に付着したときは、きれいな水でよく洗い流してください。
- 万一、目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗い流したあと、すぐに医師にご相談ください。

使用上のお願い

エンジンをかけてご使用ください。

- エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。なお、地域によってはアイドリングが禁止されている場合もあります。各自治体の指示(地域の条例)に従ってください。

他の機器と接続する場合は…

- 接続する機器の説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は…

- 携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。その場合は、本機から離して使用してください。

液晶ディスプレイについて

- 液晶ディスプレイは傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。
- ボールペンなど先端の固いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。
- 市販の液晶保護フィルムは使用しないでください。タッチパネルが正常に動作しない場合があります。
- 液晶ディスプレイの表面の汚れなどを拭き取る場合は、付属のクリーニングクロスを使い、爪を立てずに指の腹で軽く拭いてください。
- 液晶ディスプレイを保護するため、本機を使用しないときは、直射日光があたらないようにしてください。(車用のサンシェードなどをお使いください。)
- 低温になると、映像が出なくなったり、出るのが遅くなったりすることがあります。また、映像の動きに違和感が出たり、画質が劣化したりすることがあります。(使用可能温度: 0℃~40℃)
- 冷暖房を入れた直後など、車内の急激な温度変化のために、水蒸気で液晶ディスプレイの内側がくもったり、露(水滴)が生じて、正しく動作しないことがあります。無理に使用せずに、本機を約1時間放置してからご使用ください。

本体ボタン (AUDIO MENU 現在地) について

CN-HX1000D

- 手袋をつけたままタッチすると反応しない場合があります。その場合は手袋をはずしてタッチしてください。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品を業務用の車両(バス・トラック・タクシー・商用車など)に使用した場合の保証はできません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人情報(登録ポイントの位置や電話番号など)の取り扱い、管理(消去等)は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、ハードディスク内の地図データや基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、本製品の故障などにより、録音されなかった場合、および、録音されていたデータが変化・消失した場合、その内容の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。大切な情報(登録ポイントなど)は、万が一に備えて、SDメモリーカードに保存したり、メモなどをとっておくことをお勧めします。(P.107~111ページ)
- 万が一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償はできません。
- メールなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万が一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元できません。また、その内容の補償はできません。

著作権について

- 音楽・静止画などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないで複製(録音・録画)、配付、配信することは著作権法で禁止されています。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機は許諾契約にもとづき当社が使用許諾を受けた第三者のソフトウェアを含んでおり、本機からのソフトウェアの取り出し、複製、リバースエンジニアリング、その他の許諾されていない当該ソフトウェアの使用は固く禁じられています。また、当該ソフトウェアを更新する目的で配布されるプログラム、データについても同様の扱いとなります。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、当社はこれを十分尊重いたします。

本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
- ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合

詳細については米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

地上デジタル放送について

- 地上デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズ、音声途切れの発生や静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。
- コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由してテレビで視聴すると正常に受像できない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないでください。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料サービス契約上禁止されています。
- 本機はARIB(電波産業会)規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本機は地上アナログ放送には対応していません。
- 本機には録画できません。

B-CASカードの取り扱いについて

- 折り曲げたり、変形させないでください。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- 水をかけたり、ぬれた手で触らないでください。
- IC(集積回路)部には手をふれないでください。
- 分解加工は行わないでください。
- ダッシュボードの上など、高温になるところにカードを放置しないでください。
- 使用許諾契約約款をよくお読みのうえ、使用者ご自身でパッケージを開封し、カードを正しく挿入してください。
- 盗難防止のため、車から離れる際はB-CASカードを本機から抜き、車内に残さないようにすることをお奨めします。

■ B-CASカードについてのお問い合わせは

(株)ビーエス・コンディショナルアクセス
システムズ カスタマーセンター
TEL 0570-000250

- カードの不具合と確認された場合は、上記カスタマーセンターにお問い合わせください。修理センターなどでカード交換を行った際発生した作業工賃などの費用は、お客様のご負担となります。

AVナビゲーション

高画質へのこだわり

映像の明るさに応じてリアルタイムで明るさ・コントラストが補正されます。(液晶AI)
また、日中は、時間帯による日光や光の反射の影響も考慮して補正されます。
(ダイナミックコントラスト制御)

かんたんタッチ操作

使いやすさと見やすさを重視した画面で、メニューも地図もかんたんに操作できます。



多彩なAV再生機能

本機では、下記のAV再生をお楽しみいただけます。

- | | |
|---------------|------------------|
| デジタルTV | FM/AM |
| DVD | 音楽CD |
| WMA | HDD MUSIC |
| Music Stylist | SD-Audio |
| JPEG/BMP | VTR |
| iPod | Bluetooth® Audio |

高音質へのこだわり

レコーディングエンジニア集団MIXER'S LABが監修。よりスタジオサウンドに近い音で音楽を楽しんだり(音の匠)、会話を楽しみながら聞くのにちょうど良い音質で再生すること(いい音でスムーズトーク)ができます。

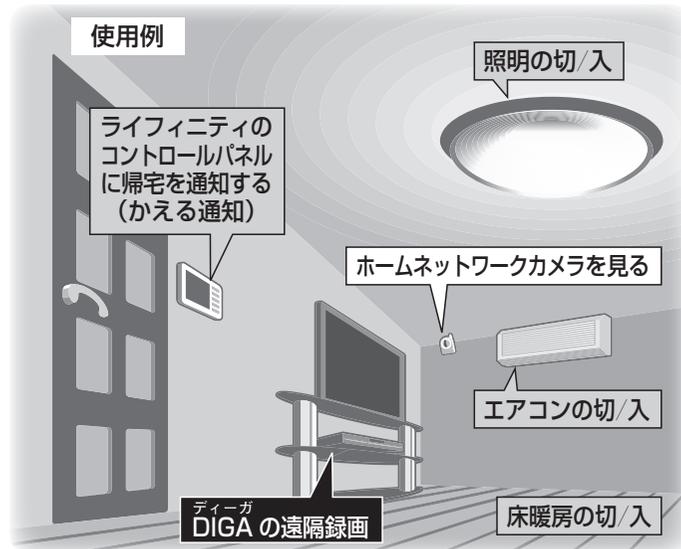
Bluetooth® 携帯電話と組み合わせて

Bluetooth® Audio、ハンズフリー通話のほかに、通信サービスを利用して車内から自宅の操作(※右記)ができます。

- : ライフィニティのサービスに契約すると利用できます。
- : ディモラーのサービスに契約すると利用できます。
- : ホームネットワークカメラ

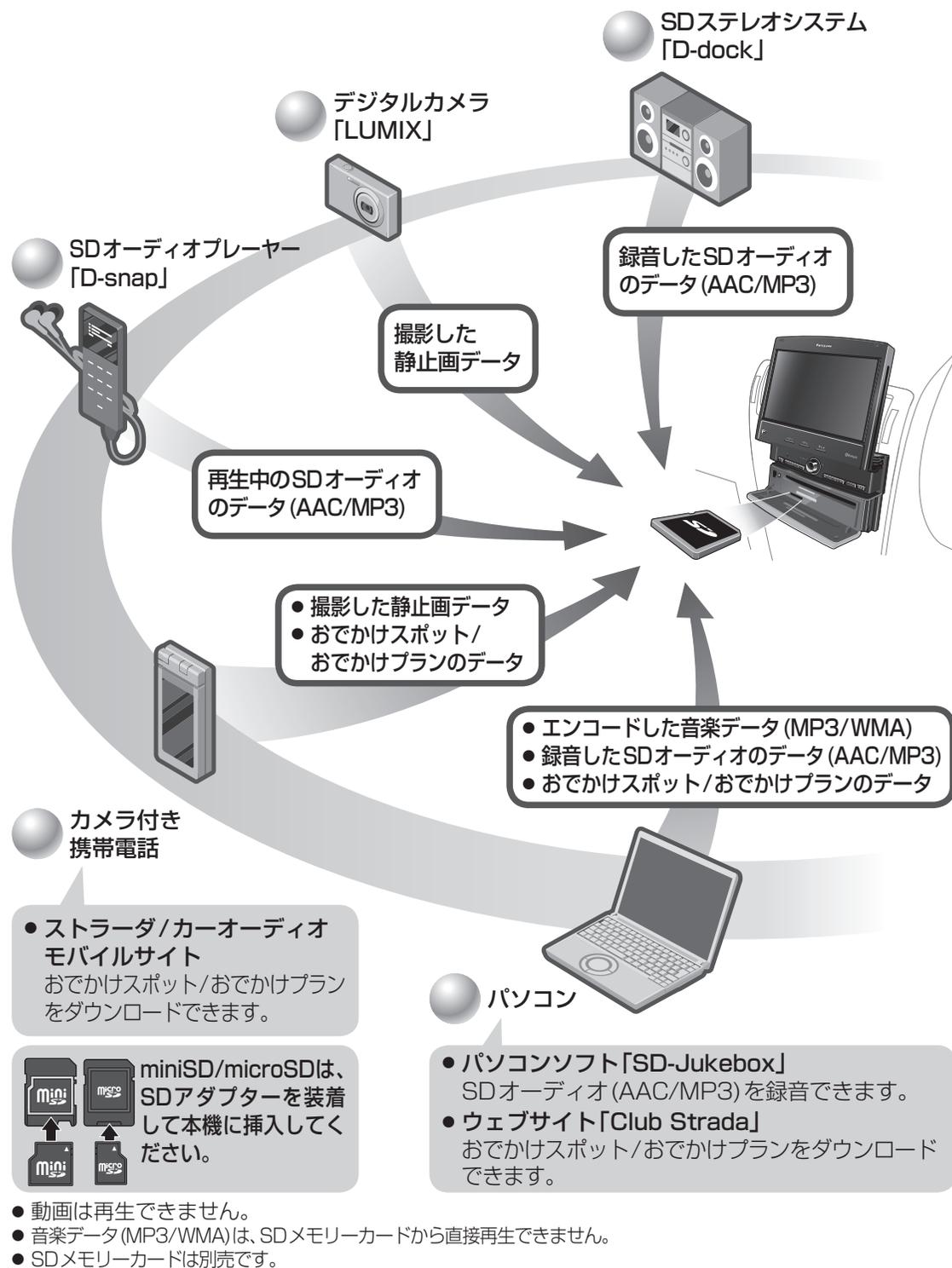
お知らせ

- ライフィニティのサービスに契約すると、玄関の施錠確認・施錠操作などもできます。



SDメモリーカードを使って (SD Link)

- ウェブサイトからダウンロードした施設(おでかけスポット)やルート情報(おでかけプラン)を利用できます。(おでかけストラダ)
- 音楽(AAC、MP3、WMA)や静止画(JPEG、BMP)を楽しむことができます。



各部のなまえとはたらき

CN-HX1000D

⌘: 1秒以上押す

モニターユニット

オープン/クローズ
OPEN/CLOSE

- モニターを立ち上げる/収納する

マイク
MIC

- 音声認識/ハンズフリー通話用マイク

ディマーセンサー(天面)

チルト
TILT

- モニターを一時的に倒す
- ⌘ モニターポジション調整画面を表示する

現在地

- 自車位置(現在地)を表示する
- メニュー
MENU
- ツートップメニューを表示する
- オーディオ
AUDIO
- オーディオ画面に切り換える
- オーディオメニューを表示する
- ⌘ オーディオOFF

サブディスプレイ

- 動作状態を表示

発話

- 音声認識を起動する
- ⌘ 音声認識を中止する
- ハンズフリー
- 電話に出る(着信中)
- ⌘ 電話を切る(通話中)/電話に出ない(着信中)

ソース

- オーディオを切り換える

チューン/トラック
TUNE/TRACK

DVD | CD | iPod | MP3/WMA | SD-Audio
HDD MUSIC | Music Stylist | Bluetooth® Audio

- ◀▶▶▶ 頭出し
- ◀▶▶▶ ⌘ 早送り・早戻し*

FM/AM

- ◀▶▶▶ 選局する
- ▶▶▶ ⌘ オートプリセット

デジタルTV

- ◀▶▶▶ 選局する
- ▶▶▶ ⌘ おでかけ初期スキャン
- ◀▶▶ ⌘ おでかけ再スキャン

※ SD-Audio は除く。

microSDカード挿入口

- デジタルTVチューナーの内部ソフトウェアバージョンアップに使用します。それ以外の用途には使用できません。
- バージョンアップする際にフタを開けてご使用ください。

ボリューム ミュート
VOL/MUTE

- オーディオの音量を調整する
- 消音する/一時的に音量を下げる

アルバム フォルダ
ALBUM/FOLDER

- MP3/WMA
- ^ v フォルダの頭出し
- HDD MUSIC
- ^ v アルバム/プレイリストの頭出し
- SD-Audio
- ^ v プレイリストの頭出し
- DVD(DVD-VR)
- ^ v プログラム/プレイリストの頭出し
- FM/AM
- ^ v FM/AMを切り換える

ナビゲーションユニット

ディスク挿入口

- ディスクを取り出す



SDメモリーカード挿入口

CN-HW1000D

⌘: 1秒以上押す

TI
(トラフィックインフォメーション)

- 交通情報に切り換える
- ⌘ 受信中のAMラジオの放送局を交通情報の周波数に設定する

チルト
TILT

- チルト/イジェクト画面の表示/消去
- モニターを閉じる

ボリューム
VOL

- オーディオの音量を調整する

チューン/トラック
TUNE/TRCK

DVD | CD | iPod | MP3/WMA | SD-Audio
HDD MUSIC | Music Stylist | Bluetooth® Audio

- ◀▶▶▶ 頭出し
- ◀▶▶▶ ⌘ 早送り・早戻し*

FM/AM

- ◀▶▶▶ 選局する
- ▶▶▶ ⌘ オートプリセット

デジタルTV

- ◀▶▶▶ 選局する
- ▶▶▶ ⌘ おでかけ初期スキャン
- ◀▶▶ ⌘ おでかけ再スキャン

※ SD-Audio は除く。

現在地

- 自車位置(現在地)を表示する
- メニュー
MENU
- ツートップメニューを表示する
- オーディオ
AUDIO
- オーディオ画面に切り換える
- オーディオメニューを表示する
- ⌘ オーディオOFF

モニター開

microSDカード挿入口

- デジタルTVチューナーの内部ソフトウェアバージョンアップに使用します。それ以外の用途には使用できません。
- バージョンアップする際にフタを開けてご使用ください。



ディスク挿入口

SDメモリーカード挿入口

各部のなまえとはたらき

リモコン

⌚ : 1秒以上押す

番組表

デジタルTV

- 番組表を見る

ジョイスティック/決定

- 現在地メニュー/
地点メニューを表示する
- 項目を選択/決定する
- 地図をスクロールする

ビュー

- 地図表示変更メニューを
表示する

デジタルTV

- 番組内容を見る

オーディオ

AUDIO

- オーディオ画面に
切り換える
- オーディオメニューを
表示する
- ☒ オーディオOFF

メニュー

MENU

- ツートップメニューを表示する

ボリューム ボリューム
+VOL/ -VOL

- オーディオの音量を調整する

青・赤・緑・黄

- 項目を選ぶ

データ

デジタルTV

- データ放送を見る

戻る

- ひとつ前の状態に戻す
- 拡大図を消去する

現在地

- 自車位置(現在地)を表示する

広域/詳細

- 地図の縮尺を切り換える

ディスプレイ

DISPLAY

- 現在地画面にオーディオの
情報を表示/消去する

発話

- 音声認識を起動する
- ☒ 音声認識を中止する

ハンズフリー

- 電話に出る (着信中)
- ☒ 電話を切る (通話中)/
電話に出ない(着信中)



オーディオコントロールボタン

DVD	CD	MP3/WMA	iPod	MP3/WMA
HDD MUSIC	Music Stylist	^ v フォルダの頭出し		
SD-Audio	Bluetooth® Audio	HDD MUSIC	^ v アルバム/ プレイリストの頭出し	
◀▶▶▶ 頭出し		SD-Audio	^ v プレイリストの頭出し	
◀▶▶▶ ☒ 早送り・早戻し*		DVD(DVD-VR)	^ v プログラム/ プレイリストの頭出し	
FM/AM		FM/AM	^ v FM/AMを切り換える	
◀▶▶▶ 選局する				
▶▶▶☒ オートプリセット				
デジタルTV				
◀▶▶▶ 選局する				
▶▶▶☒ おでかけ初期スキャン				
◀▶▶☒ おでかけ再スキャン				

※ **SD-Audio** は除く。

お願い

- スライドカバーを開くとき、強く引っ張らないでください。はずれたり、壊れたりする場合があります。

スライドカバーを開くと...

ホーム おでかけ

デジタルTV

ホームモード/おでかけモードの切換

ホームモード:

自宅周辺でのチャンネル設定

おでかけモード:

旅行先などでのチャンネル設定

数字キー

デジタルTV

選局する

- 1~10(0)
数字の入力

